

京都サンガ F.C.サッカー練習場の立地可能性調査の状況について

亀岡市が亀岡商工会議所とともに誘致を進めている京都サンガ F.C.サッカー練習場について、令和7年度における立地可能性調査の進捗状況をお知らせします。

■経過

- 令和6年10月から12月にわたって、亀岡市及び亀岡商工会議所が練習場候補地の募集を実施。候補地として18件の応募提案。
- 令和7年4月に、関係機関等の検討会において、第1次選定候補地として4か所(余部、保津、中矢田、吉川(穴川)の各エリア)を選定し公表。
- その後、開発規制や開発手法、費用対効果などについて、立地可能性調査を実施しているところ。

■調査及び検討の状況

- 第1次選定候補地4か所を対象に開発規制の要件等を中心に調査を進め、その結果を踏まえて、関係機関の検討会を開催。候補地を次の2か所に絞り込み。
「保津エリア」及び「中矢田エリア」… 別添図面参照
- 今回選外となった2か所については主に次の点が課題とされたところ。
「余部エリア」…計画地が2つに分かれており、かつ一方の計画地が2流域に属することから、合わせて3か所の調整池が必要と見込まれること など
「吉川(穴川)エリア」…計画地の開発要件となる接続道路の整備見込みが不透明。また、計画地の関係流域が広く大規模な調整池が必要と見込まれること など

■今後の取組み予定

- 「保津エリア」及び「中矢田エリア」を対象に、治水等の開発規制、必要なインフラ施設、造成に係る概算費用及び費用対効果、民間活力を導入した開発手法などの調査を引き続き遂行。本年秋頃に調査結果をとりまとめる予定。

【参考】関係機関等検討会の構成メンバー

京都府 亀岡市 亀岡商工会議所 京都府サッカー協会 (株)京都パープルサンガ